

令和5年度別府市一般会計補正予算（第9号）の概要①

予算編成の考え方

国の経済対策に係る補正予算を踏まえ、本市においては、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援します。

補正予算額 **2,130,000** 千円（補正後の予算額 66,538,000千円 当初予算比 +13.1%）
（うち臨時交付金 2,027,234千円）

1 住民税非課税世帯等生活支援特別給付金支給に要する経費【ひと・暮らし支援課】 補正額 1,771,318千円

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯の負担軽減を図るため、住民税非課税世帯等に対し特別給付金を支給します。

【対象】 住民税非課税世帯等 [25,000世帯]
【支給額】 **1世帯当たり7万円**
【支給総額】 1,750,000千円 【事務費】 21,318千円
【支給日】 2月上旬予定

2 子育て応援支援金支給に要する経費【子育て支援課】 補正額 323,633千円

物価高騰の影響を受けている18歳以下の子育て世帯に対し、子ども一人につき一律2万円の現金を支給します。

【対象】 0歳～18歳（高校3年生まで）で別府市に住所を有する児童 16,000人
【支給対象】 対象児童のいる子育て世帯
【支給額】 **対象児童1人当たり一律2万円**
【支給総額】 320,000千円 【事務費】 3,633千円
【支給日】 2月上旬予定

3 子どもの貧困対策に要する経費【子育て支援課】 補正額 9,000千円

食材費や光熱水費など物価高騰の影響を受けている子ども食堂の運営費負担軽減を図るため、1施設当たり30万円の支援金を支給します。

【対象】 市内の子ども食堂
【支給額】 **1施設当たり30万円**

令和5年度別府市一般会計補正予算（第9号）の概要②

4 燃料価格高騰対策に要する経費〔政策企画課〕 補正額 26,049千円

燃料価格高騰の影響を受けている自動車運送事業者の負担軽減を図るため、燃料費高騰相当額に対し、補助金を交付します。

① 乗合バス・タクシー事業者 補助金総額 9,929千円

【対象期間】 令和5年10月～令和6年3月

【補助対象】 燃料費高騰額（燃料費の県内市場価格と過去3年平均の差額）

【補助率】 乗合バス・タクシー事業者：4分の1（大分県事業（補助率3/4）の裏分を補助）

② 貸切バス事業者 補助金総額 3,750千円

【補助対象】 貸切バス事業者：15万円/台（1事業者当たり上限100万円）

③ 貨物事業者 補助金総額 12,370千円

【補助対象】 普通車：5万円 小型：3万円 軽自動車：1万円 代行車：5万円（1事業者当たり上限50万円）